

大学コンソーシアム石川教職員研修事業 第2回FD・SD研修会

講義科目のファシリテーション

目的

学生に「考える」という行為をもたらすには、本当に小さな「問いかけ」でいい。参加者(学習者)中心の学びや創造の場をつくる技芸であるファシリテーションの技術・心構えと、大学教育でのそのリアルな活用法を解説する。第一部では、授業や研修におけるファシリテーションの実際に参加者とともに体験し、第二部ではアクティブラーニング型授業を導く教師の役割を概説しその構造を紐解きたい。

日時 2016年11月18日(金) 13:30~20:00 (13:00より受付)

場所 金沢大学サテライト・プラザ (金沢市西町教育研修館内)

対象 大学コンソーシアム石川加盟大学教職員

定員 30名(第一部のみ) 第二部は定員はありません

プログラム

第一部 ワークショップ

13:00 受付開始

13:30 ワークショップ

「ファシリテーションの実際」

17:30 休憩

(第二部 受付開始)

18:00 講演

「講義科目のファシリテーション」

20:00 閉会

講師(ワークショップ及び講演)

中野民夫 (なかの たみお)

東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授。ワークショップ企画プロデューサー。東京大学文学部卒。広告会社博報堂に就職。90年前後に休職留学しカリフォルニア統合学大学院で組織変革やワークショップを学ぶ。帰国後、人と人・自然・自分自身をつなぎ直すワークショップや、参加型場づくりの技法ファシリテーションの講座を多数実践。同志社大学教授を経て、2015年秋から東工大の新たな教養教育に参画。



三田地真実 (みたち まみ)

星槎大学共生科学部・大学院教育学研究科教授。言語聴覚士。米国オレゴン大学教育学部博士課程修了(Ph.D.)。帰国後、教育現場において今後ファシリテーションが必須であると直感し、中野民夫氏が講師を務める講座に飛び込む。その後、専門分野である応用行動分析学、コミュニケーション障害学を基盤とした「ファシリテーション」を展開、教育・医療・福祉現場での理解啓発に努めている。



お申込 氏名、所属、電話番号、メールアドレス、参加希望(第一部・第二部)を記載の上、下記アドレスへメール送信お願いいたします。11月16日(水)締切、当日参加可。
連絡先 大学コンソーシアム石川事務局 (担当: 白崎)
e-mail: shirasaki@ucon-i.jp tel: 076-223-1633

アクセス



920-0913 金沢市西町三番丁16番地 金沢市西町教育研修館内

http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_koho/satellite/

交通のご案内 (JR金沢駅から)

○タクシー [約5分] ○バス(北陸鉄道) [約5分] → 武蔵ヶ辻で下車後、徒歩 [約5分](北国銀行から尾崎神社へ進み、左側)